

# 労働市場の概要（平成25年7月）

岡山労働局 職業安定課  
Tel 086-801-5103

## 雇用情勢

平成25年7月の有効求人倍率(季節調整値)は、1.25倍となり、前月に比べ0.04ポイント上昇。

前月と比較して、有効求人数(季節調整値)が2.3%増加し、有効求職者数(季節調整値)では1.4%減少した。また、新規求人数(季節調整値)が1.4%減少し、新規求職者数(季節調整値)でも1.0%減少した。

新規求人数(原数値)を産業別に前年同月と比較すると、主な産業では、建設業(15.9%増)、製造業(14.9%増)、運輸業・郵便業(7.9%増)、宿泊業・飲食サービス業(18.5%増)、医療・福祉(14.0%増)、サービス業(他に分類されないもの)(28.7%増)で増加し、卸売・小売業は横ばいとなり、全体でも対前年同月比11.4%増と37ヶ月連続で増加した。

新規求職者数(原数値)は、前年同月比で2.0%減と8ヶ月連続で減少した。有効求人倍率(季節調整値)は、前月に比べ0.04ポイント上昇し、前年比較でも改善が続いており、県内の雇用情勢は、持ち直しているものの、今後の景気動向を注視していく必要がある。

## 1 有効求人倍率(季節調整値)

7月の有効求人倍率は1.25倍となり、前月に比べ0.04ポイント上昇。

[過去最低:昭和38年1月の0.51倍]

### (1)有効求人(パートを含む)

○ 7月の有効求人は43,761人で、対前年同月比(原数値比較)で9.8%増加し、対前月比(季節調整値比較)でも2.3%増加した。

○ 対前年同月比(原数値比較)で39ヶ月連続での増加となった。

### (2)有効求職(パートを含む)

○ 7月の有効求職は36,679人で、対前年同月比(原数値比較)で5.7%減少し、対前月比(季節調整値比較)でも1.4%減少した。

○ 対前年同月比(原数値比較)で6ヶ月連続減少となった。

(3) 7月の正社員の有効求人倍率は0.73倍(原数値)となった。

## 2 新規求人倍率(季節調整値)

7月の新規求人倍率は1.87倍となり、前月と同水準。

### (1)新規求人(パートを含む)

○ 7月の新規求人は17,440人で、対前年同月比(原数値比較)で11.4%増加し、対前月比(季節調整値比較)では1.4%減少した。

○ 対前年同月比(原数値比較)でも37ヶ月連続の増加となった。

○ 産業別新規求人状況(対前年同月比)は、

建設業 15.9%の増加(5ヶ月連続で増加)

製造業 14.9%の増加(3ヶ月ぶりに増加)

運輸業・郵便業 7.9%の増加(5ヶ月連続で増加)

卸売・小売業 横ばい

宿泊・飲食サービス業 18.5%の増加(4ヶ月連続で増加)

医療・福祉 14.0%の増加(2ヶ月連続で増加)

サービス業 28.7%の増加(8ヶ月連続で増加)

### (2)新規求職(パートを含む)

○ 7月の新規求職は8,806人で、対前年同月比(原数値比較)で2.0%減少し、対前月比(季節調整値比較)でも1.0%減少した。

○ 対前年同月比(原数値比較)は8ヶ月連続の減少となった。

## 3 雇用保険の状況

雇用保険被保険者数は549,969人で、対前年同月比1.0%の増加となり、43ヶ月連続で増加した。

また、受給者実人員(基本分)は、9,488人で対前年同月比は6.3%減少し、受給率は1.7%であった。